

## グループ全体で取組む取引先の脱炭素化推進

【代表的な取組No.2：波及性】

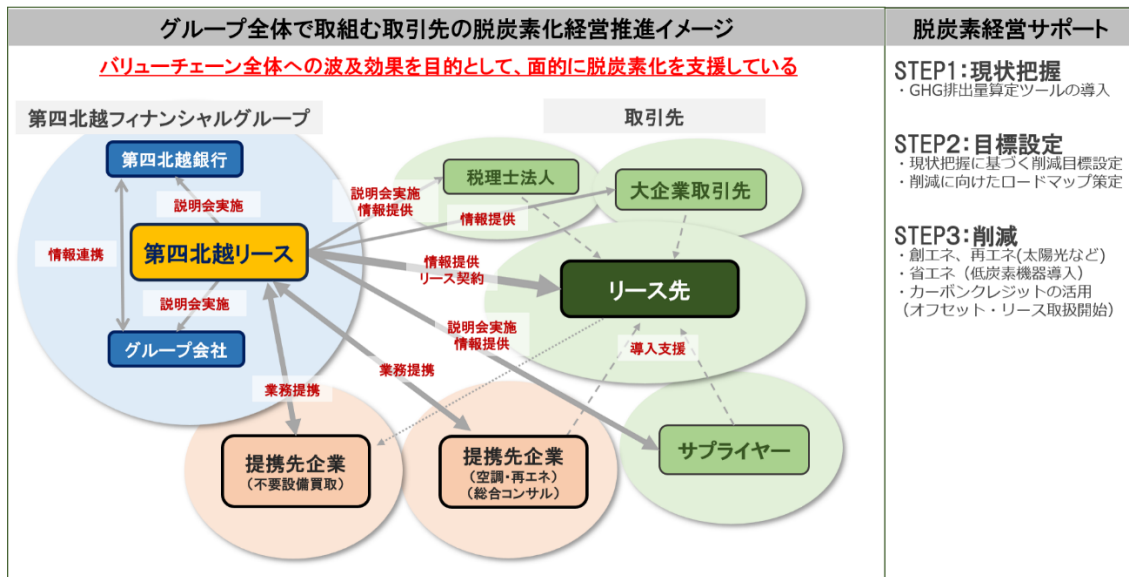
第四北越リース株式会社

### 1. 取組の概要

当社は、取引先企業やサプライヤーに対して積極的な情報発信を通じて、脱炭素化に向けた意識の向上と脱炭素経営の支援を実施している。さらに、提携先企業との連携を通じて、脱炭素化ソリューションを提供し、バリューチェーン全体の脱炭素化を推進している。

### 2. 取組の目的

バリューチェーン全体への波及効果を目的として、取引先企業への情報展開および課題解決に資する企業との連携を通じて、地域全体の脱炭素化に対する意識向上と課題解決に向けた取組を推進している。



### 3. 取組のポイント

- ・ グループ全体で本取組を推進する目的と意義を共有するとともに、脱炭素経営の支援における各社の役割を明確化し、グループ横断での連携体制を構築した。
- ・ 中小企業に加え、大企業やサプライヤーに対して脱炭素経営の重要性や ESG リース制度に関する情報発信を積極的に実施し、意識の向上や課題解決を図る取組を推進している。
- ・ 取引先が抱える多様な課題の解決に向けて、提携先企業との連携を強化している。
- ・ サーキュラーエコノミーの実現に向け、脱炭素化に資する設備・機器の導入支援に加え、設備のライフサイクル全体を見据えた取組を推進している。その一環として、新たに太陽光パネルリサイクル事業者との業務提携を開始し、資源循環の促進に取り組んでいる。

以上の取組により、グループ単独では解決が困難な課題に対しても柔軟に対応できる体制を構築し、地域全体の課題解決に取り組んでいる。

### 4. 今後の展望

引き続き ESG の視点を経営に取り入れ、環境・社会課題の解決と企業価値向上の両立を図りながら、カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組を推進する。

以上